

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成28年6月15日

【事業年度】 第39期（自平成26年7月1日至平成27年6月30日）

【会社名】 朝日インテック株式会社

【英訳名】 ASAHI INTECC CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 宮田昌彦

【本店の所在の場所】 愛知県名古屋市守山区脇田町1703番地

【電話番号】 052-768-1211（代表）

【事務連絡者氏名】 執行役員経営戦略室長兼経理グループマネージャー 伊藤瑞穂

【最寄りの連絡場所】 愛知県名古屋市守山区脇田町1703番地

【電話番号】 052-768-1211（代表）

【事務連絡者氏名】 執行役員経営戦略室長兼経理グループマネージャー 伊藤瑞穂

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
（東京都中央区日本橋兜町2番1号）

株式会社名古屋証券取引所  
（愛知県名古屋市中区栄三丁目8番20号）

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年9月30日に提出いたしました第39期（自平成26年7月1日至平成27年6月30日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部【企業情報】

#### 第5【経理の状況】

##### 1【連結財務諸表等】

##### (1)【連結財務諸表】

###### 【注記事項】

(セグメント情報等)

###### 【セグメント情報】

###### 【関連情報】

2 地域ごとの情報

(2)有形固定資産

### 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

#### 第一部【企業情報】

##### 第5【経理の状況】

##### 1【連結財務諸表等】

##### (1)【連結財務諸表】

##### 【注記事項】

(訂正前)

(セグメント情報等)

##### 【セグメント情報】

### 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成25年7月1日 至 平成26年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,891,487	6,253,843	28,145,331		28,145,331
セグメント間の内部 売上高又は振替高	57,696	1,129,497	1,187,194	1,187,194	
計	21,949,184	7,383,341	29,332,525	1,187,194	28,145,331
セグメント利益	6,504,666	1,300,087	7,804,754	1,809,354	5,995,399
セグメント資産	23,987,811	11,079,230	35,067,042	7,900,203	42,967,246
その他の項目					
減価償却費	1,058,066	397,698	1,455,765	58,074	1,513,840
減損損失		58,431	58,431	20,017	78,448
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,492,759	725,813	2,218,572	171,714	2,390,287

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益は、セグメント間取引消去 1,187,194千円と各報告セグメントに配分していない全社費用 622,160千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産は、セグメント間取引消去7,495千円と各報告セグメントに配分していない全社資産 7,892,708千円であります。

減価償却費は、各セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。

減損損失は、各セグメントに配分していない全社資産に係る減損損失であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、主にシステム構築費用等の報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 当連結会計年度において、トヨフレックス株式会社の全株式を取得し、同社及びその子会社TOYO FLEX CEBU CORPORATIONを連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度の末日に比べ、「デバイス事業」のセグメント資産が4,585,017千円増加しております。

当連結会計年度(自 平成26年 7月 1日 至 平成27年 6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,574,677	7,748,783	35,323,461		35,323,461
セグメント間の内部 売上高又は振替高	47,664	1,748,059	1,795,723	1,795,723	
計	27,622,341	9,496,843	37,119,184	1,795,723	35,323,461
セグメント利益	8,275,197	1,709,976	9,985,174	2,008,819	7,976,354
セグメント資産	30,775,529	14,284,509	45,060,038	5,989,629	51,049,668
その他の項目					
減価償却費	1,269,369	584,381	1,853,751	105,764	1,959,516
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,494,974	1,994,642	3,489,617	295,267	3,784,884

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益は、セグメント間取引消去 1,795,723千円と各報告セグメントに配分していない全社費用 213,095千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産は、セグメント間取引消去82,080千円と各報告セグメントに配分していない全社資産 5,907,549千円であります。

減価償却費は、各セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、主にシステム構築費用等の報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 平成25年 7月 1日 至 平成26年 6月30日)

2 地域ごとの情報

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
6,379,434	6,860,567	24,322	13,264,324

当連結会計年度(自 平成26年 7月 1日 至 平成27年 6月30日)

2 地域ごとの情報

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
6,676,285	9,206,682	34,391	15,917,359

(訂正後)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 平成25年7月1日 至 平成26年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,891,487	6,253,843	28,145,331		28,145,331
セグメント間の内部 売上高又は振替高	57,696	1,129,497	1,187,194	1,187,194	
計	21,949,184	7,383,341	29,332,525	1,187,194	28,145,331
セグメント利益	6,504,666	1,300,087	7,804,754	1,809,354	5,995,399
セグメント資産	23,987,811	11,079,230	35,067,042	7,900,203	42,967,246
その他の項目					
減価償却費	1,058,066	397,698	1,455,765	58,074	1,513,840
減損損失		58,431	58,431	20,017	78,448
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,492,759	725,813	2,218,572	171,714	2,390,287

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産は、セグメント間取引消去7,495千円と各報告セグメントに配分していない全社資産7,892,708千円であります。

減価償却費は、各セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。

減損損失は、各セグメントに配分していない全社資産に係る減損損失であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、主にシステム構築費用等の報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 当連結会計年度において、トヨフレックス株式会社の全株式を取得し、同社及びその子会社TOYOFLEX CEBU CORPORATIONを連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度の末日に比べ、「デバイス事業」のセグメント資産が4,585,017千円増加しております。

当連結会計年度(自 平成26年 7月 1日 至 平成27年 6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,574,677	7,748,783	35,323,461		35,323,461
セグメント間の内部 売上高又は振替高	47,664	1,748,059	1,795,723	1,795,723	
計	27,622,341	9,496,843	37,119,184	1,795,723	35,323,461
セグメント利益	8,275,197	1,709,976	9,985,174	2,008,819	7,976,354
セグメント資産	30,775,529	14,284,509	45,060,038	5,989,629	51,049,668
その他の項目					
減価償却費	1,269,369	584,381	1,853,751	105,764	1,959,516
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,494,974	1,994,642	3,489,617	295,267	3,784,884

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産は、セグメント間取引消去82,080千円と各報告セグメントに配分していない全社資産5,907,549千円であります。

減価償却費は、各セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、主にシステム構築費用等の報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 平成25年 7月 1日 至 平成26年 6月30日)

2 地域ごとの情報

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	タイランド	ベトナム	フィリピン	その他の アジア	その他	合計
6,379,434	3,857,493	2,127,234	862,317	13,522	24,322	13,264,324

当連結会計年度(自 平成26年 7月 1日 至 平成27年 6月30日)

2 地域ごとの情報

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	タイランド	ベトナム	フィリピン	その他の アジア	その他	合計
6,676,285	4,520,181	2,924,852	1,745,148	16,499	34,391	15,917,359

(表示方法の変更)

前連結会計年度において「その他のアジア」に含めて表示しておりました「フィリピン」の有形固定資産については、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の10%以上となったため、当連結会計年度より「フィリピン」として区分表示しております。なお、前連結会計年度については、変更後の区分により組替えております。